

Opt ワークテーブル

Revit 2024ver. オプト ファミリ 取扱説明書

2025.12

KOKUYO

目次

1	注意事項	p.03
2	ファミリの種類	p.04
3	タイプカタログによる読み込み	p.05
4	連結デスクの作り方	p.07
5	デスクトップパネルについて	p.09

◇可変をスムーズに行うため、各数値の制限をしていません。
商品の仕様については、カタログ等をご参照の上、設定をお願いします。

◇ご提供のファミリに、お客様が独自に変更を加えたり
各寸法の設定値を変更した場合は制作不可になることがあります。
またその場合、当社としては責任を負うことはできかねます。

2.ファミリの種類

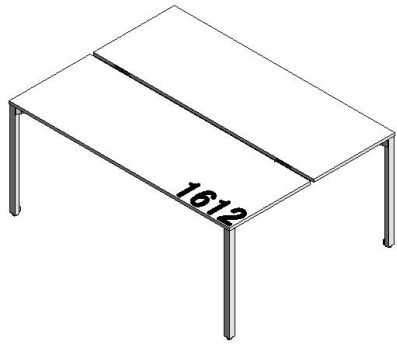
KOKUYO

■テーブル 両面タイプ (H720)			
中央スリット	D	基本	増連
フルスリット	1200	コクヨ_デスク_オプト_ワークテーブル_両面フルスリット_D1200_基本.rfa	コクヨ_デスク_オプト_ワークテーブル_両面フルスリット_D1200_増連.rfa
フルスリット	1400	コクヨ_デスク_オプト_ワークテーブル_両面フルスリット_D1400_基本.rfa	コクヨ_デスク_オプト_ワークテーブル_両面フルスリット_D1400_増連.rfa
フルスリット 正方形	1200/1400/1600	コクヨ_デスク_オプト_ワークテーブル_両面フルスリット 正方形_基本.rfa	コクヨ_デスク_オプト_ワークテーブル_両面フルスリット 正方形_増連.rfa
センタースリット	1200	コクヨ_デスク_オプト_ワークテーブル_両面センタースリット_D1200_基本.rfa	コクヨ_デスク_オプト_ワークテーブル_両面センタースリット_D1200_増連.rfa
センタースリット	1400	コクヨ_デスク_オプト_ワークテーブル_両面センタースリット_D1400_基本.rfa	コクヨ_デスク_オプト_ワークテーブル_両面センタースリット_D1400_増連.rfa
センタースリット 正方形	1200/1400/1600	コクヨ_デスク_オプト_ワークテーブル_両面センタースリット 正方形_基本.rfa	コクヨ_デスク_オプト_ワークテーブル_両面センタースリット 正方形_増連.rfa
■テーブル 片面タイプ (H720)			
	D	基本	増連
片面	600	コクヨ_デスク_オプト_ワークテーブル_片面_D600_基本.rfa	コクヨ_デスク_オプト_ワークテーブル_片面_D600_増連.rfa
片面	700	コクヨ_デスク_オプト_ワークテーブル_片面_D700_基本.rfa	コクヨ_デスク_オプト_ワークテーブル_片面_D700_増連.rfa
片面	800	コクヨ_デスク_オプト_ワークテーブル_片面_W1600D800_基本.rfa	コクヨ_デスク_オプト_ワークテーブル_片面_W1600D800_増連.rfa

■ワークテーブル 両面 フルスリットタイプ

天板形状	外寸法			品 番
	W	D	H	
角形 テーブル	2400	1400	720	DRS-SK2414CM-□1
		1200		DRS-SK2412CM-□1
	1600	1400		DRS-SK1614CM-□1
		1200		DRS-SK1612CM-□1
	1400	1200		DRS-SK1412CM-□1
	1200	1400		DRS-SK1214CM-□1
正方形 テーブル	1600	1600	720	DRS-SK1616CM-□1
	1400	1400		DRS-SK1414CM-□1
	1200	1200		DRS-SK1212CM-□1

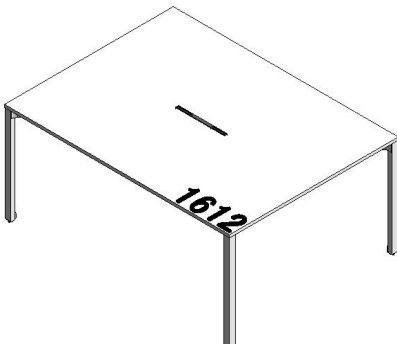
【フルスリット】



■ワークテーブル 両面 センタースリットタイプ

天板形状	外寸法			品 番
	W	D	H	
角形 テーブル	2400	1400	720	DRS-CK2414CM-□1
		1200		DRS-CK2412CM-□1
	1600	1400		DRS-CK1614CM-□1
		1200		DRS-CK1612CM-□1
	1400	1200		DRS-CK1412CM-□1
	1200	1400		DRS-CK1214CM-□1
正方形 テーブル	1600	1600	720	DRS-CK1616CM-□1
	1400	1400		DRS-CK1414CM-□1
	1200	1200		DRS-CK1212CM-□1

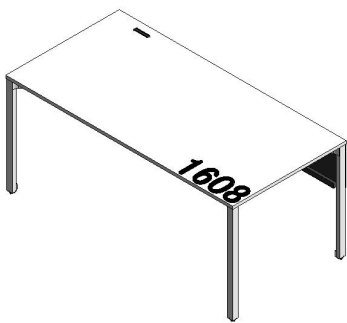
【センタースリット】



■ワークテーブル 片面(フルスリットタイプ)

天板形状	外寸法			品 番
	W	D	H	
角形 テーブル	2400	700	720	DRS-SK2407CM-□1
		600		DRS-SK2406CM-□1
	1800	700		DRS-SK1807CM-□1
		600		DRS-SK1806CM-□1
	1600	800		DRS-SK1608CM-□1
		700		DRS-SK1607CM-□1
	1400	600		DRS-SK1406CM-□1
		700		DRS-SK1407CM-□1
	1200	600		DRS-SK1206CM-□1
		700		DRS-SK1207CM-□1
	1000	600		DRS-SK1006CM-□1
		700		DRS-SK1007CM-□1

【片面】



3.タイプカタログによる読み込み

KOKUYO

テーブルのW(幅)とマテリアルタイプを挿入時にタイプリストから選択して読み込む方法＝タイプカタログを採用しております

【例】

■テーブル 両面タイプ (H720)		
中央スリット	D	基本
フルスリット	1200	コクヨ_デスク_オプト_ワークテーブル_両面フルスリット_D1200_基本.rfa
フルスリット	1400	コクヨ_デスク_オプト_ワークテーブル_両面フルスリット_D1400_基本.rfa
フルスリット	1200/1400	

1つのファミリ内で

* デスク幅

* マテリアル設定(2種)

の組み合わせによる、複数のタイプが統合されています

タイプリスト

タイプ:

タイプ	W (すべて)	K_天板 (すべて)	K_本体 (すべて)	K_脚 (すべて)	K_アジャスター (すべて)
W2400_天板白_脚白	2400.0	#K_メラミン_ホワイト	#K_金属_ホワイト	#K_金属_ホワイト	#K_金属_ブラック
W2400_天板xx_脚xx(品番入力)	2400.0	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>
W1600_天板白_脚白	1600.0	#K_メラミン_ホワイト	#K_金属_ホワイト	#K_金属_ホワイト	#K_金属_ブラック
W1600_天板xx_脚xx(品番入力)	1600.0	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>
W1400_天板白_脚白	1400.0	#K_メラミン_ホワイト	#K_金属_ホワイト	#K_金属_ホワイト	#K_金属_ブラック
W1400_天板xx_脚xx(品番入力)	1400.0	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>	<カテゴリ別>

左記の6タイプが1つのファミリに含まれる
挿入時に選択して読み込み、配置していく

表示されている各ファミリに選択します

OK

キャンセル

ヘルプ

3.タイプカタログによる読み込み

KOKUYO

- ①ファミリとタイプリストが記載されたテキストドキュメントを
同一フォルダ内へ保存します
- ②配置先のプロジェクトデータを開きます
- ③挿入→ファミリをロード→ファミリを選択
形状とD(奥行)を決定して開く



! note !

ドラッグ & ドロップでの挿入や、ファミリ側からの挿入では正しくできません

タイプリスト

タイプ:

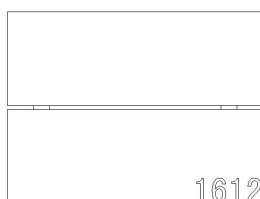
タイプ	W
	(すべて)
W2400_天板白_脚白	2400.0
W2400_天板xx_脚xx(品番入力)	2400.0
W1600_天板白_脚白	1600.0
W1600_天板xx_脚xx(品番入力)	1600.0
W1400_天板白_脚白	1400.0
W1400_天板xx_脚xx(品番入力)	1400.0

- ④左のようなタイプリストが開きます
リストから必要なW(幅)と色を
選択してOKする

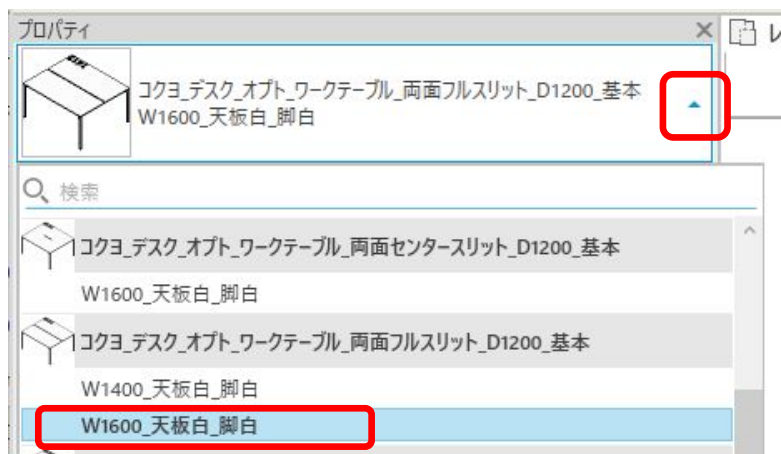
※リストはctrlキーを押しながらの複数選択が可能です

OK

- ⑤コンポーネントから取り込んだファミリを配置していきます



取り込んだ形状はリスト内に読み込まれるため、プルダウンより選択して配置する

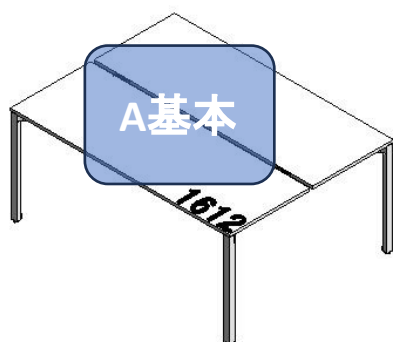


4.連結デスクの作り方

KOKUYO

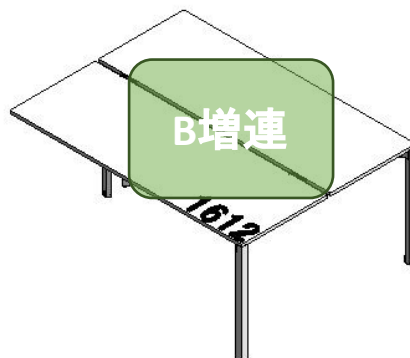
【基本】のデータ

- ・単体で置く形
 - ・連結のスタート
- 2つのケースをカバーします

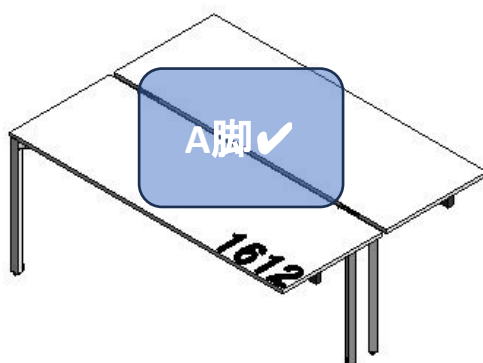
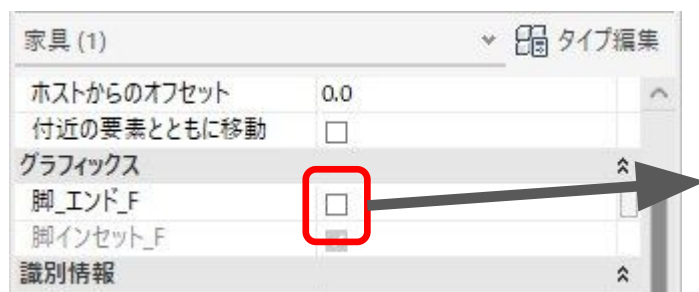


【増連】のデータ

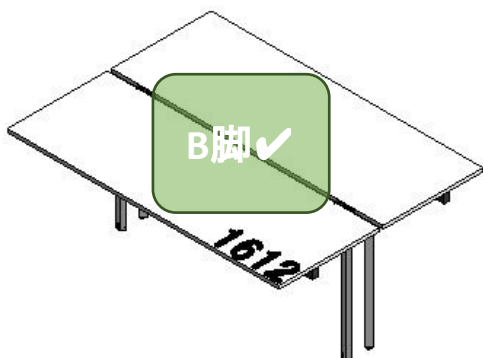
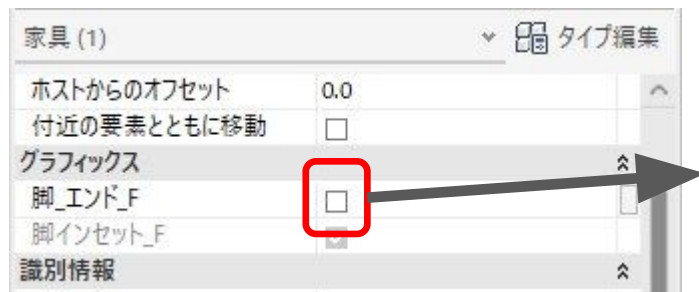
- ・連結の中間
 - ・連結のエンド
- 2つのケースをカバーします



- ①【基本】からコピーします
プロパティーのグラフィックスから
「脚_エンド_F」のチェックを外し、連結ができる形状にします



- ②【増連】も同様に、
プロパティーのグラフィックスから
「脚_エンド_F」のチェックを外すことで連結ができる形状ができます
※3連以上の連結で使えます

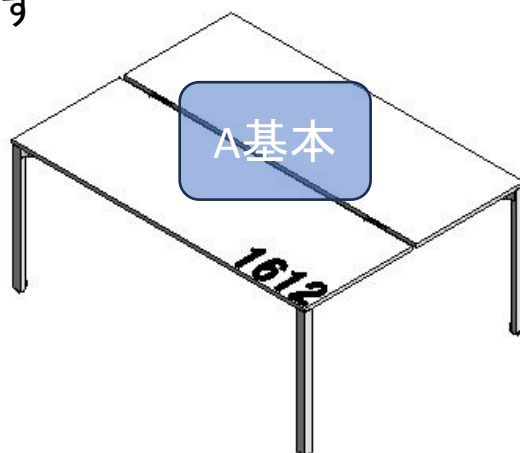


4. 連結デスクの作り方

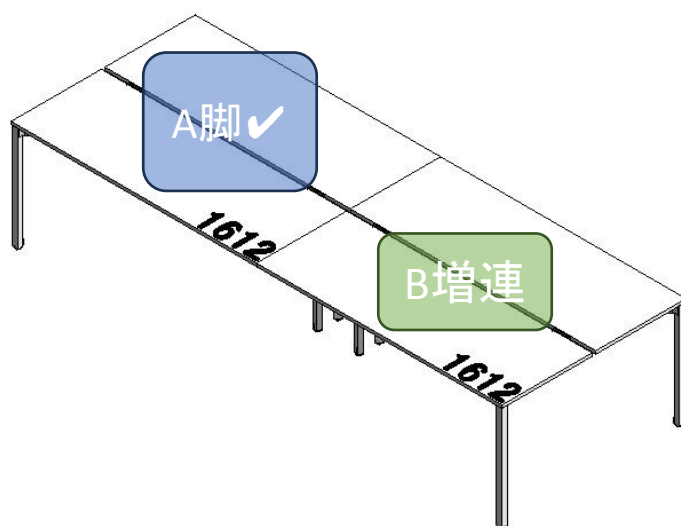
KOKUYO

③コピーして配置します

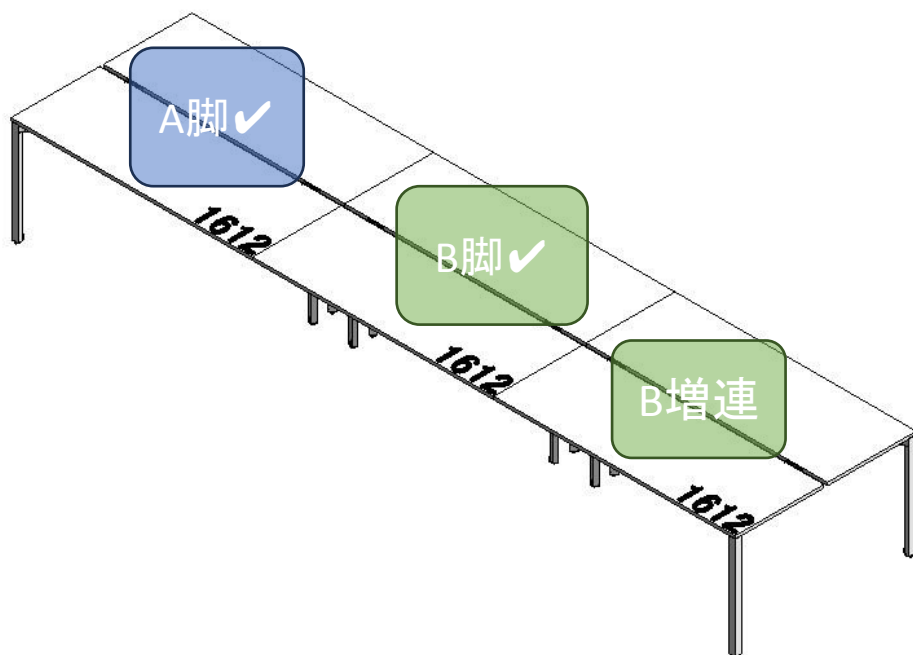
単体



2連



3連

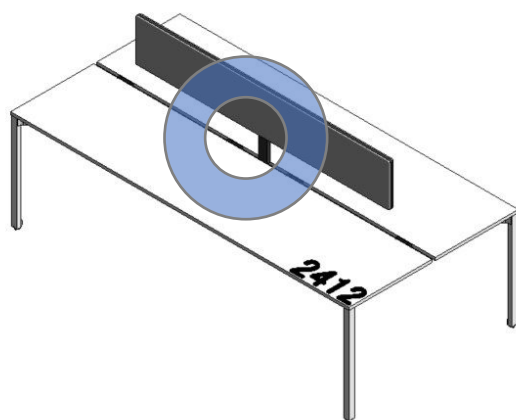
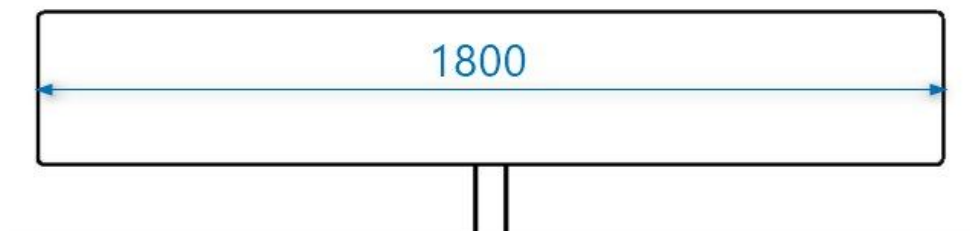


※連結制限数についてはカタログでご確認ください。

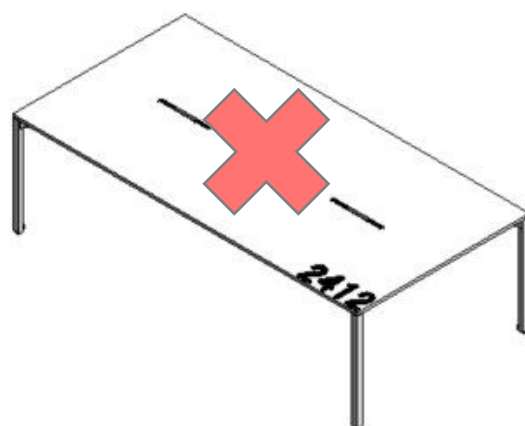
5. デスクトップパネルについて

KOKUYO

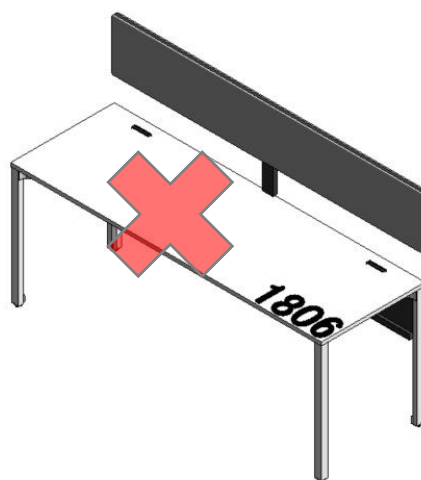
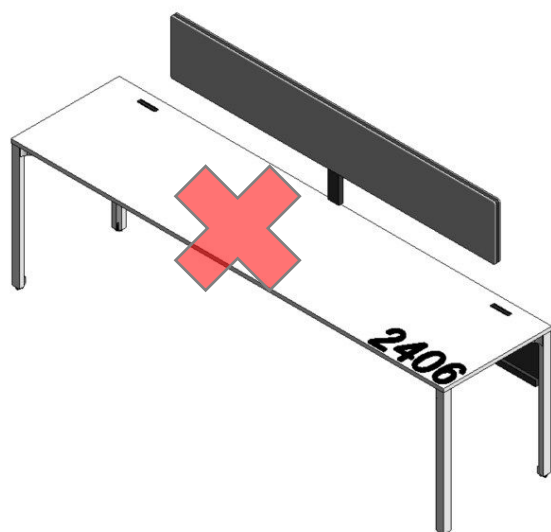
※**W1800フロントパネル**は取付の制限があります



W2400両面フルスリットタイプに
取り付け可能



W2400両面センタースリットは
取り付け不可
2連タイプを使用する



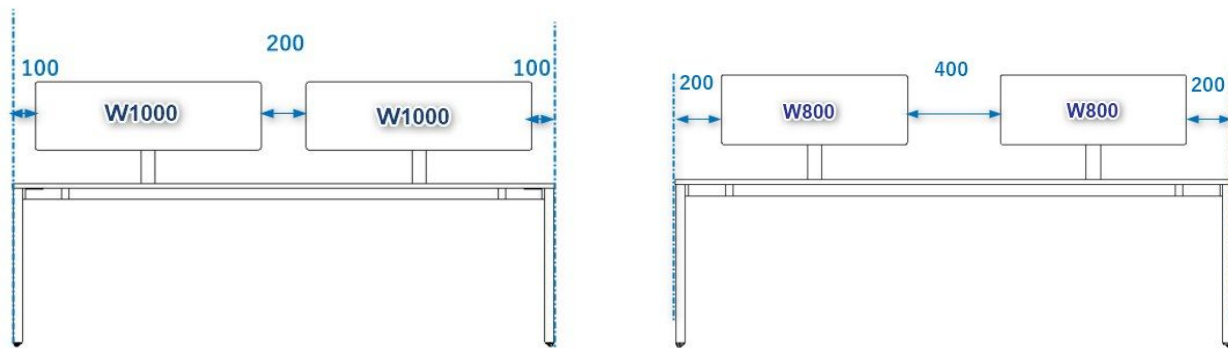
片面タイプについてはデスクワイド1800以上でも取り付けることができません

5.デスクトップパネルについて

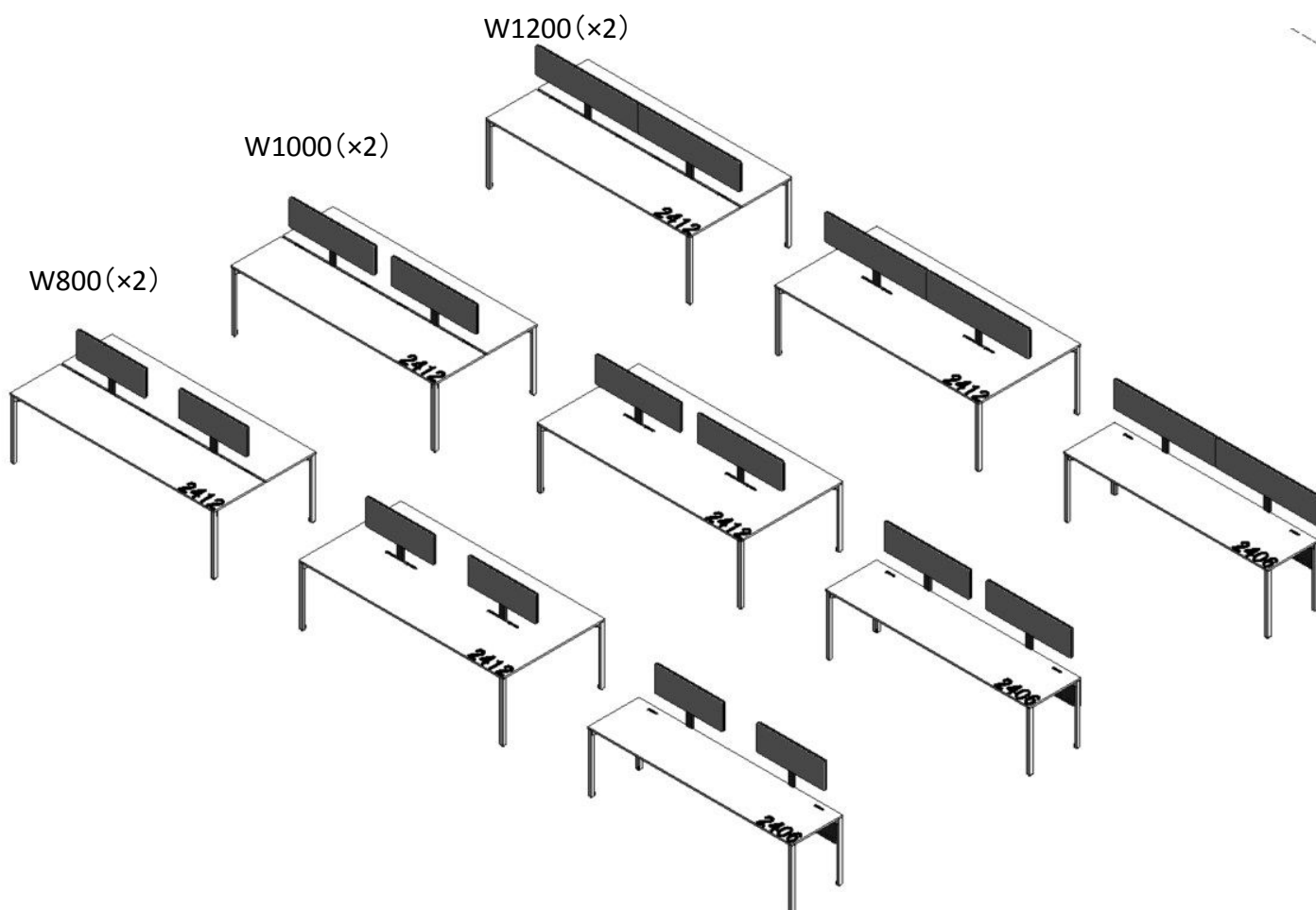
KOKUYO

※**2連フロントパネル**はデスクワイド2400で使用します

【取付位置 W1000/W800】



ファミリは上記の位置で設定されていますのでそのまま配置してください



片面およびフルスリットタイプであっても
2連のパネル取付位置は変更不可です

詳細な組み合わせはデジタルカタログp821を参照ください

Web-Link!

セッティング例
一覧

●ワークテーブル パネルの割付例

ワークテーブル フロントパネル	W2400	W1600		W1400		W1200		W1000
	両面	両面	片面	両面	片面	両面	片面	片面
W1800								
W1600								
W1400								
W1200								
W1000								
W800								

発行月	初版 2025年12月
発行者	コクヨ株式会社 グローバルワークプレイス事業本部